

平成28年度 学校評価アンケート分析

平成29年3月

1 アンケートの実施について

(1) 生徒・保護者アンケート

実施期間 平成28年11月7日(月)から18日(金)まで
 回収率 生徒 96.2% (対象 1188人)(昨年 97.6%)
 保護者 96.5% (対象 1161人)(昨年 85.9%)

(2) 教員アンケート

実施期間 平成28年11月7日(月)から18日(金)まで
 回収率 100% (対象 71人)(昨年 100%)

2 質問項目(生徒・保護者・教員 共通13項目)

- ① 学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている【学習指導】
- ② 挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている【生徒指導】
- ③ 進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている【進路指導】
- ④ 教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている【教育相談】
- ⑤ 部活動は活発に行われている【部活動】
- ⑥ 生徒会活動は活発に行われている【生徒会活動】
- ⑦ 有意義な学校行事がある【学校行事】
- ⑧ 地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる【特色ある学校づくり】
- ⑨ 災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている【防災教育】
- ⑩ 学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている【開かれた学校づくり】
- ⑪ 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている【施設整備】
- ⑫ 学校として日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる【いじめ問題】
- ⑬ 学校生活は充実している【総合満足度】

3 評価段階[4段階評価]

1 そう思う 2 だいたいそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

4 概況

「生徒・保護者共通アンケート」の結果について、「肯定的評価」を過年度と比較したもの
 「肯定的評価」とは、「そう思う」と「だいたいそう思う」の数値を合計したもの(単位は%)

対象 項目	生徒				保護者			
	H28	H27	H26	H25	H28	H27	H26	H25
1 学習指導	76	72	73	72	85	82	82	79
2 生徒指導	86	84	87	83	85	82	85	83
3 進路指導	84	81	83	78	83	79	82	79
4 教育相談	78	75	69	70	81	77	77	76
5 部活動	90	92	93	90	91	87	89	87
6 生徒会活動	69	71	69	79	81	81	81	83
7 学校行事	79	74	75	78	88	85	84	84
8 特色ある学校づくり	65	60	60	68	75	80	71	75
9 防災教育	83	72	78	88	84	71	77	85
10 情報の発信	85	82	83	79	76	77	72	72
11 施設設備	74	76	77	74	80	79	81	82
12 いじめ問題	68	67	63	63	67	68	68	68
13 総合満足度	80	78	79	76	88	85	86	87
平均	78.2	75.5	76.1	76.8	81.7	79.5	79.6	76.5

5 比較

(1) 生徒アンケート調査について

① 肯定的評価が昨年度に比べて上昇した項目

「1学習指導」+4% 「2生徒指導」+2% 「3進路指導」+3% 「4教育相談」+3% 「7学校行事」+5%
 「8特色ある学校づくり」+5% 「9防災教育」+11% 「10情報の発信」+3% 「12いじめ問題」+1%
 「13総合満足度」+2%

② 肯定的評価が昨年度に比べて下降した項目

「5部活動」-2% 「6生徒会活動」-2% 「11施設設備」-2%

(2)保護者アンケート調査について

①肯定的評価が昨年度に比べて上昇した項目

「1学習指導」+3% 「2生徒指導」+3% 「3進路指導」+4% 「4教育相談」+4% 「5部活動」+4%
「7学校行事」+3% 「9防災教育」+13% 「11施設設備」+1% 「13総合満足度」+3%

②肯定的評価が昨年度に比べて下降した項目

「8特色ある学校づくり」-5% 「10情報の発信」-1% 「12いじめ問題」-1%

6 分析・考察

(1)生徒・保護者ともに、多くの項目で昨年を上回る肯定的評価をいただいた。なかでも「防災教育」については、10%を超えて大きく評価が改善した。

(2)「学習指導」「進路指導」「教育相談」「学校行事」「総合満足度」については、生徒・保護者ともに近年では最も高い評価となっている。

(3)「部活動」は、例年90%前後の高い評価を得ており、本校の教育活動の柱の一つとして機能していることがうかがえる。

(4)一方、「特色ある学校づくり」「いじめ問題」については、改善の余地を多く残している。生徒が誇りを持って通学できる、安心安全な学校づくりに取り組まなければならない。

(5)自由記述欄には、学校からの情報提供に関する要望が多く見られた。

7 今後の予定

(1)調査結果の提示

2月 運営委員会

2月 職員会議

(2)関係部署による改善策の検討

(3)学校関係者評価委員会への報告

(4)県報告・HP掲載